

令和元年 7 月 22 日  
九州地方整備局  
福岡国道事務所



## 日本風景街道九州ルート「みどりの里・耳納風景街道」 九州風景街道マイスター認定証授与式を開催します

九州地方整備局では住民・NPO・企業などが主体となって行政と連携しながら、道を舞台に地域ならではの資源を生かした「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」や「観光の振興」に取り組んでいる九州風景街道を支援しています。

九州風景街道推進会議(会長：明石博義 西日本鉄道(株)相談役)において、平成 31 年 3 月 18 日に福岡国道事務所管内の風景街道「みどりの里・耳納風景街道」で活動されております刈茅<sup>かるかや</sup>重信<sup>しげのぶ</sup>様が「九州風景街道マイスター」に認定されました。

つきましては、以下のとおり表彰式並びに認定証授与式を開催します。

### 記

#### ■九州風景街道マイスター

<sup>かる かや しげ のぶ</sup>  
刈茅 重信 様 [みどりの里・耳納風景街道推進協議会]

■日時：令和元年7月29日(月) 9:30~10:00

■会場：久留米市田主丸総合支所 2階 201, 202会議室  
[久留米市田主丸町田主丸459-11]

※取材を希望される場合は会場の都合により別添送信票にて事前連絡をお願いします。

【参考資料】別紙平成31年3月25日記者発表資料(九州風景街道推進会議事務局)

問い合わせ先：

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所  
技術副所長 <sup>まき き</sup> 巻木 <sup>けんぞう</sup> 健三 (内線 205)  
計画課長 <sup>こまい まさき</sup> 駒井 正樹 (内線 451)

電話：092-681-4731(代表) FAX：092-682-7763

E-mail：[gqr-fukkoku@mlit.go.jp](mailto:gqr-fukkoku@mlit.go.jp)

URL：<http://www.gqr.mlit.go.jp/fukkoku/>

令和 年 月 日

国土交通省 九州地方整備局  
福岡国道事務所 計画課 宛  
( F A X : 0 9 2 - 6 8 2 - 7 7 6 3 )

日本風景街道九州ルート「みどりの里・耳納風景街道」  
九州風景街道マイスター認定証授与式について

【開催日：7月29日（月） 9時30分～10時00分】

| 機関名 | 参加(来場)<br>人数 | 車台数       | 代表者の連絡先                          |
|-----|--------------|-----------|----------------------------------|
|     | 名            | 台<br>(車種) | 所属(部署)<br><br>氏名<br><br>連絡先（TEL） |

※手書き記入で結構です。

提出期限：7月24日(水)

平成31年3月25日  
九州地方整備局  
記者発表

## 日本風景街道九州ルート ～新たに「島原半島うみやま街道」が誕生しました～

この度、九州風景街道推進会議(会長:明石博義 西日本鉄道(株)相談役)において、「新規ルート登録」をはじめ、「九州風景街道マイスター認定」、「年間優秀活動賞」が審議され、平成31年3月18日に以下のとおり承認されました。

九州ルートとして15番目、長崎では「ながさきサンセットロード」に次いで2番目となるルート、「島原半島うみやま街道 ～歴史と水と温泉のまち～」が誕生しました。

### ■新たな登録ルート(別紙ー1)

○島原半島うみやま街道 ～歴史と水と温泉のまち～ (九州で15番目のルート)

### ■九州風景街道マイスター(別紙ー2)

○村里 静則 (むらさと しずのり) 様

○刈茅 重信 (かるかや しげのぶ) 様

《九州風景街道マイスターとは》

日本風景街道の活動の普及、活動の活性化などを目的に、多年の経験と卓越した活動技能を有し、活動技術伝承の指導者などを認定する制度を平成25年度に創設。

### ■年間優秀活動賞(別紙ー3)

○ながさきサンセットロード【世界遺産を生かした新たなツーリズムの推進】

○あまくさ風景街道【天草全域おもてなしの一斉除草】

《日本風景街道九州ルート 年間優秀活動賞》

地域の魅力を発掘、維持、発展させるとともに、他地域へ魅力を提供する内容となっている優れた取組みを表彰する「年間優秀活動賞」を平成22年度に創設。

※登録証交付式及び表彰式等の日時・場所については、今後、改めてお知らせします。

<問い合わせ先>

九州地方整備局 道路部 道路計画第二課

課長 松元 勝美

課長補佐 松木 厚廣

TEL092-471-6331 (代表)

TEL092-476-3530 (直通)

# 島原半島うみやま街道～歴史と水と温泉のまち～

別紙－1

## ■活動のねらい

・島原半島のスケールの大きい自然・景観資源や、『南島原市の潜伏キリシタン関連の歴史』『島原市の湧水を活かしたまちづくり』『雲仙市の雲仙・小浜温泉』3市それぞれの特色がある資源を活かした観光振興や地域活性化のため、島原半島を巡る道を通じて、市域を越えた新たな観光ルートづくりやイベントを実施し、訪れる人々に島原半島の魅力を余すこと無く伝えていく。

## ■活動エリアと地域資源

・島原半島全域に広がる国道57号、251号、389号などを中心とする地域、全長約194km  
 ・中央部に雲仙普賢岳及び平成新山が聳え立ち、東は有明の海、西は夕日が映える橘湾、北側は干潟の諫早湾と周囲を海に囲まれた自然豊かな地域。  
 ・平成21年8月に日本第1号の「ユネスコ世界ジオパーク」として島原半島全域が認定され、平成30年7月には「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産として原城跡が世界文化遺産に登録されるなど、壮大な自然が作り出す景観とそこに暮らす人々の歴史などの文化遺産が数多く存在している。

## ■地域の活動推進体制

「島原半島うみやま街道推進協議会」

【構成】

民間：小浜温泉57、星のスピリッツ隊、道の駅 みずなし本陣ふかえ 等  
 （活動団体 計48団体）

行政：島原市、雲仙市、南島原市、長崎県長崎河川国道事務所

## ■地域資源、活動内容



道守による清掃活動の様子



①鍋島邸(雲仙市)



⑤島原城(島原市)



⑥鯉の泳ぐまち(島原市)



②千々石断層(雲仙市)



③足湯『ほっとふっと105』(雲仙市)



④雲仙温泉と地獄(雲仙市)



⑦武家屋敷(島原市)



⑧「道の駅」みずなし本陣ふかえ(南島原市)



⑩口之津歴史民俗資料館(南島原市)



⑨原城跡(南島原市)

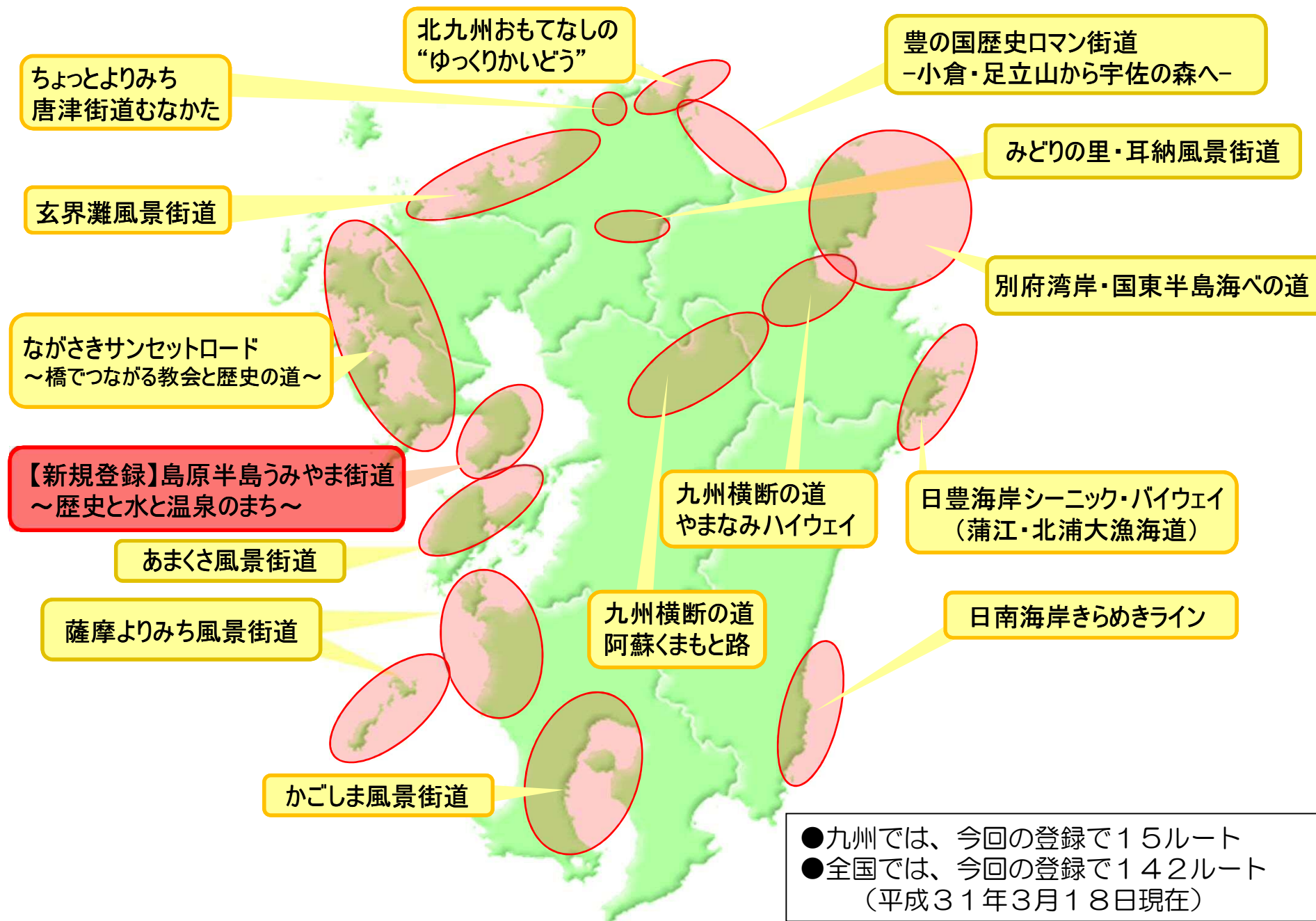


地域資源のガイドの様子



# 島原半島うみやま街道～歴史と水と温泉のまち～

九州



## ●風景街道とは

住民・NPO・企業などが主体となって行政と連携しながら、道を舞台に風景や自然・歴史・文化など、地域ならではの資源を活かした「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」や「観光の振興」を行っていく取り組みです。

それぞれの活動を活発にすることで、にぎわいや元気のある地域を目指します。

### 風景街道の概念



## 1 氏 名： 村里 静則(むらさと しずのり)

[ながさきサンセットロード]

### ■ 要件1(卓越した活動技能)

活動実績12年以上

- ・九州風景街道推進会議会計監事として日本風景街道に携わり、周知イベント等の企画立案や協議会の運営に深く関わるとともに、ルート登録10周年記念イベントや西九州3ルート合同バスツアーを主催するなど他のルートと連携したプロジェクトも実現するなど、優れた技能を有している。

### ■ 要件2(実務関係者への指導・育成等)

- ・振興会設立時から会員や賛助会員を増やし、また、平成31年1月から道(橋やトンネル)の歴史ガイドを育成する道の語り部養成講座を開催し、パートナーシップの取り組みを支援している。



## 2 氏 名： 刈茅 重信(かるかや しげのぶ)

[みどりの里・耳納風景街道]

### ■ 要件1(卓越した活動技能)

活動実績7年以上

- ・24年の立ち上げ当初から委員として精力的に活動し、平成30年度からは会長に就任している。中でも、「風景街道散策ルート」の設定や案内看板の設置、「みどりの里・耳納風景街道MAP」の作成など、目に見える形で地域資源の発掘・活用に尽力するなど、優れた技能を有している。

### ■ 要件2(実務関係者への指導・育成等)

- ・新たな試みをする際には、多くの人を引き込み、実際に企画・運営を行いながら指導、育成に取り組むなど、次期の人材を育成する重要な役割を担っている





# 平成30年度 日本風景街道九州ルート 年間優秀活動

別紙－3

ルート名 : ながさきサンセットロード

活動名 : 世界遺産を生かした新たなツーリズムの推進

## ■ 取組み概要

- ・西九州3ルート合同バスツアーと題して、ながさきサンセットロード・あまくさ風景街道・薩摩よりみち風景街道の3ルート合同バスツアーを開催。日本遺産、世界遺産(潜伏キリシタン関連遺産、近代化遺産)、道の駅などの地域資源を巡るツアーを実施し、各ルートの課題や事例紹介を通して議論を重ね、ルート間の連携を図っている。
- ・一般参加者を募り、地域資源である夕日、教会、橋などの魅力に加え、7月に登録された世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」について紹介するイベント(ウォーキングやクルージング)を開催することで、地域の活性化を促進。
- ・歴史的資産を活用して土木の切り口から地域の歴史を伝える語り部の養成講座を開設。

## ■ 取り組みの評価

- ・近隣ルートと連携したツアーは、他ルートでの新たな魅力や知見も高め、持ち帰ることによる磨きあげと相互連携により、更なる情報発信、誘客、交流人口の拡大や知名度向上につながる先進的な取組である。
- ・旅行者(パートナーシップ)と連携して積極的にツアーを開催するとともに、テレビや新聞、SNS・雑誌等を効果的に活用することで、風景街道の知名度向上に大きく貢献。
- ・語り部養成による継続的な人材育成は今後のツアー活動の継続性に期待できる取組である。



3ルート合同バスツアー 情報交換会の様子

開催日:平成30年9月20日(木)、21日(金) 参加人数:38名



外海グリーンツーリズム・サンセットツアー クルーズの様子

開催日:平成30年10月27日(土) 参加人数:86名



道の語り部養成講座の様子

開催日:平成31年1月19日(土) 参加人数:38名



# 平成30年度 日本風景街道九州ルート 年間優秀活動

ルート名 : あまくさ風景街道

活動名 : 天草全域おもてなしの一斉除草

## ■ 取組み概要

- ・天草市、上天草市、苓北町、2市1町の主要道路(国道266号、国道324号、国道389号 計279km)における天草全域一斉除草。
- ・平成24年から始まり今年で7回目の開催となる継続的な取組。今年の参加者は2060人と過去最多。
- ・温泉券の配布により参加者拡大を図るなど、地域の強みを生かした積極的な工夫を図っている。

## ■ 取組の評価

- ・一斉除草を同日実施することで、美しい道路景観に対する機運の醸成を地域全体で育むとともに、訪れる観光客へのおもてなしの取組へと発展している。
- ・人を呼び込む工夫と天草全域への活動の呼びかけで、地域の協力体制の構築と連帯感の創出にも寄与している。
- ・道路を含む景観や道路からの眺望など、観光資源としての役割への期待と地域活性化にもつながる取組である。

【実施日:平成30年7月14日(土)】



天草市瀬戸町周辺での取組の様子



「道の駅 有明」周辺での取組の様子

観光ルートをきれいに

天草建設協  
熊本県天草地区建設協  
会(山添雅彦理事長、熊本  
県建設業協会天草支部)は、

ボランティア活動に245人参加

14日、天草上島・下島の10  
地区で除草ボランティア活  
動を実施した。県主催の  
「天草海沿いおもてなし一  
斉除草」の一環として参加協  
力した。約24  
5人が集まり、観望シー  
ンを迎える天草の主要ル  
ートを綺麗にした。  
同協会は毎年、おとな  
し除草に多くの協賛会を招  
き、今年も国道266  
号と国道324号を中心  
に活動を展開。各地区では  
「歩みそ未来へ」と書  
かれた標を設置し、熊本地  
震からの復興に向けた熊建  
協のロゴ・カンペをPR。草  
刈り機や鎌、熊手などを使

14日、午前7時から約2時間  
かけて作業にあたった。  
作業内容は次のとおり  
上草地区Ⅰ 国道324  
号・266号沿線除草Ⅱ 御  
所浦地区Ⅰ 県道及び地区内  
環境美化Ⅱ 上草地区Ⅰ 国道  
324号・266号沿線除  
草Ⅱ 本郷地区Ⅰ 国道324  
号・266号沿線除草Ⅱ 新  
和地区Ⅰ 県道本郷牛深沿線  
除草Ⅱ 五和地区Ⅰ 国道32  
4号沿線除草Ⅱ 苓北地区Ⅰ  
国道324号及び地区内環  
境美化Ⅱ 天草地区Ⅰ 国道3  
89号沿線除草Ⅱ 河浦地区  
Ⅰ 国道389号沿線除草Ⅱ  
牛深地区Ⅰ 国道266号沿  
線除草。

西日本建設新聞:平成30年7月26日(木)より